

最凶の敵が、来る



クリスチャン
ベール

マイケル
ケイン

ヒース
レジャー

ゲイリー
オールドマン

アーロン
エッカート

マギー
ギレンホール

AND モーガン
フリーマン

クリストファー・ノーラン 監

ダークナイト

ワーナー・ブラザーズ映画 監

レジェンダリー・ピクチャーズ 監 シンコー 製作 クリストファー・ノーラン 監 クリスチャン・ベール "THE DARK KNIGHT" マイケル・ケイン ヒース・レジャー ゲイリー・オールドマン アーロン・エッカート マギー・ギレンホール モーガン・フリーマン
監 バンス・ジマー ジェイムズ・ニュートン・ハワード 監 リンディー・ヘミング 監 リー・スミス ACE 監 ネイサン・クローリー 監 ウォーリー・フィスター, A.S.C. 監 ベンジャミン・メルニカー マイケル・E・ウズラン ケビン・テラ・ノイ トーマス・タル
ボブ・ケイン作「バットマン」(DCコミックス刊)のキャラクターに基づく 監 クリストファー・ノーラン デイビッド・S・ゴイヤ 監 ジョナサン・ノーラン クリストファー・ノーラン 監 チャールズ・ローブ エマトーマス クリストファー・ノーラン 監 クリストファー・ノーラン

LEGENDARY

WB

WARNER BROS. PICTURES

オリジナル・サウンドトラック「ワーナー・ミュージック・ジャパン」

8・9

www.dark-knight.jp

ワーナー・ブラザーズ映画 監

TM & © DC Comics

WARNER BROS. PICTURES
©2008 Warner Bros. Entertainment Inc. All Rights Reserved.

WB

「口が裂けるほど、笑わせてやる。」

あなたは息をのみ、そして言葉を失う

これほどまでにイカれた〈悪〉と出会ってしまったら。

理由もなく、理屈もなく、退屈を紛らわすために、極悪非道な犯罪で遊び狂う男。平和を蔑み、愛を嘲笑い、破壊してゆく世界を見ることだけに唯一の喜びを感じる男。――奴の名は、ジョーカー。このかつてない最上級の悪党こそが、シリーズ最新作『ダークナイト』に登場するバットマン最凶の敵なのだ。彼に扮するのは、本作出演後に急死したヒース・レジャー。「まるで血管を破裂させているようだった」とスタッフが語る戦慄の演技は、惜まれる彼の死と共に、2008年を象徴する事件となった。

あなたの予測は、完璧に裏切られる

オープニングから6分間、ジョーカーの銀行襲撃シーンを見てしまったら。

莫大な製作費を投入し、全篇にわたって繰り出される度肝を抜くアクションに続くアクション。そこには、過去作で見たことのあるような映像はただの1つもない。『バットマン ビギンズ』で新しいシリーズの幕開けを世に叩きつけたクリス・ノーラン監督は、最新作を監督するにあたって、「同じことは繰り返さない」と自身の前作とも決別、舞台となるゴッサム・シティを大幅に創り変えた。さらに、裏の裏をかくストーリー展開で、何度もクライマックスが訪れる密度の高い脚本を書き上げた。

あなたの恐怖は、いつの間にか快感に変わる

ジョーカーの誘いにのってしまったら

「狂っちまおうぜ、オレといっしょに。こんな世の中、すべてジョークさ」果たして、暗黒の騎士バットマンは、ジョーカーを倒すことができるのか――遂にこの夏、世界をまき込む、熱き闘いが始まる!



ブルース・ウェイン/バットマン
[クリスチャン・ベール]
幼い頃に殺された父から、巨大企業を引き継いだ億万長者。世間は彼が正義に生きるバットマンだと知らない。



ジョーカー
[ヒース・レジャー]
指紋もDNAも記録がない謎の男。顔の傷は、父親にやられた、自分でやったなど、相手によって節回違う由来を語る。



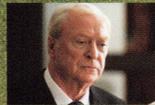
レイチェル・ドーズ
[マギー・ギレンホール]
検事補。かつてはブルースを愛していたが、彼がバットマンになってからは距離を置き、現在はドントの恋人



ハービー・ドント
[アーロン・エックート]
地方検事。内務調査部に勤めていた頃、「2つの顔(トゥーフェイス)」を持つハービー」と呼ばれていた。



ジム・ゴードン
[ゲイリー・オールドマン]
警部補から警視総監へ、腐敗した警察の中で、正義を貫く男。バットマンに協力するが、彼の正体は知らない。



アルフレッド
[マイケル・ケイン]
ウェイン家に仕える忠実な執事。教養に溢れ、ブルースのバットマンとしての活動の補佐を一手に引き受ける。



ルーシヤス・フォックス
[モーガン・フリーマン]
バットマンの装備とバッドモービルを開発した。今回は更に軽量のバットスーツと二輪車バットポッドを開発。

『スパイダーマン』『パイレーツ・オブ・カリビアン』を抜いて

全米オープニング歴代新記録樹立

●公開週末3日間興行収入歴代1位(1億5841万ドル) ●公開初日興行収入歴代1位(6640万ドル) ●公開週末日曜日興行収入歴代1位(4359万ドル)
●先行オールナイト興行収入歴代1位(1850万ドル) ●公開劇場館数歴代1位(4366館) (Box Office Mojo調べ)

